



同時開催の展覧会

人間国宝 森口邦彦
友禪 / デザイナー 交差する自由へのまなざし
2020年10月13日(火) - 12月6日(日)

キュレトリアル・スタディズ14:

須田国太郎 写実と真理の思索
2020年10月8日(木) - 12月20日(日)

至出町柳	神宮丸太町駅	平安神宮	丸太町通
鴨川	冷泉通	美術街成	丸太町通
	三條駅	三條京阪駅	三條通
至淀屋橋・中之島	東大路通	神宮道	岡崎通

交通案内

京都市バス
・「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ、
「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分、
「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

地下鉄東西線

・「東山駅」下車徒歩約10分

お問い合わせ 京都国立近代美術館
会場
〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町
TEL. 075-761-4111 <https://www.momak.go.jp/films/>



▲▼牝犬

別れの曲 ▶



PROGRAM

人間国宝森口邦彦「連映」
友禪 / デザイン 関上
— 交差する自由へのまなざし

映画にみるパリの光と闇



MOMAK FILMS

11/28|土| 14:00-15:35

牝犬 La Chienne 1931 (フランス)

(95分・35mm・白黒)

監・脚 ジャン・ルノワール 脚 アンドレ・ジラル

原 ジョルジュ・ド・ラ・フシャルディエール

撮 テオドル・スパークール

美 ガブリエル・スコニヤナミロ

出 ミシェル・シモン、ジャーニー・マレーズ、
ジョルジュ・フラマン、マグドレーヌ・ベリュベ

経理係でお人好しの中年男・モーリスは、ある夜、道端で男に殴られている若い女リュウを助けて恋に落ちる。妻と不仲で絵を描く以外趣味もなかったモーリスはリュウに入れあげるが、リュウには情夫デデがあり、二人はモーリスを金づるにする。それと気づかぬモーリスはますますリュウに夢中になり、会



牝犬

社の金にも手を出さず深みにはまってい…。ルノワールが本格的にトーキーに取り組んだ作品で、奥行きのある構図と見事な移動撮影、同時録音を活かし、パリのアパートマンに暮らす人物たちの日常生活の中の感情の機微と、男女の情愛をリアルに描いた。夜の街を歩きながら主人公が若い女に惚れていくシーンをはじめ、主人公の家庭とその窓の向こうに見える幸せな家族との対比、男女の修羅場を迎えた部屋の外で市民たちが長閑に唄を歌う対位法など、演出の妙味をじっくり堪能できる。

11/29|日| 14:00-15:24

別れの曲 La chanson de l'adieu 1934 (フランス)

(84分・35mm・白黒)

監 ゲザ・フォン・ボルヴァリー

脚 エルンスト・マリシュカ

台詞 ジャック・ナタンソン

撮 ヴェルナー・ブランデス

美 エミール・ハスラー

音 フレデリック・ショパン

出 ジャン・セルヴェ、ジャーニー・クリスパン、
カトリーヌ・フォントネ、
リュシエンヌ・マルシャン

1830年、ロシアからの独立運動が高まる故郷ポーランドを離れ、パリで留学生活を送る若き作曲家フランソワ・ショパンの恋と芸術に焦点をあてた音楽映画。ショパンの伝記か

ら自由な翻案がされているが、本作は日本で人気を博し、主題曲「練習曲作品10第3番 長調」は「別れの曲」として知られることになった。ヴィリ・フォルスト主演の『モナリザの失踪』『維納の花嫁』(共に1931)などの音楽映画を演出したゲザ・フォン・ボルヴァリーが監督し、ルネ・クレールの『巴里祭』(1932)『最後の億万長者』(1934)で助監督を務めたアルベール・ヴァランタンが総指揮をしている。若きショパンには、後に『美しき小さな浜辺』(1948、イヴ・アレグレ)『男の争い』(1955、ジュール・ダッシン)『熱狂はエル・パオに達す』(1959、ルイス・ブニエル)などで渋い味をみせるジャン・セルヴェが扮した。



14

別れの曲



PROGRAM

19世紀以降、数多くの芸術家を魅了し、さまざまな才能を開花させてきたフランスの首都パリ。本上映では開催中の企画展「人間国宝 森口邦彦」にあわせて、森口氏が約3年間をすごしたパリを舞台に繰り上げられる2作品をご紹介します。フランスを代表する映画監督ジャン・ルノワールによる『牝犬』では日曜画家ルグラン、そしてフォン・ボルヴァリー監督の代表作『別れの曲』では作曲家ショパン、それぞれの恋模様と人生が描かれています。コレクション展で展示中の印象派画家オーギュスト・ルノワールの作品とあわせて、映画と美術による親子共演もお楽しみください。

FILMS

上映作品は予告なく変更する場合があります。

上映作品、各回のスケジュールについては
京都国立近代美術館HPにてご確認ください。
<https://www.momak.go.jp/films/>

料金 | 1プログラム 520円 (オンライン事前予約制のみ)

*中学生以下は無料。

*心身に障がいのある方と付添者1名は無料(要証明)。

*当日に限り、本券でコレクション展もご覧いただけます。

先着 30席

会場内での飲食はご遠慮ください。

主催 | 京都国立近代美術館 (MoMAK)、国立映画アーカイブ (NFAJ)



オンライン事前予約
はこちらから

INFORMATION

MoMAK FILMS

国立映画
アーカイブ
所蔵作品選集

PROGRAM

人間国宝 森口邦彦

友禅 / デザイン

— 交差する自由へのまなざし

関連上映

映画にみる **パリの光と闇**

2020

11.28
11.29